

## 1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 7 人

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7 人	4 人	0 人	0 人	11 人

## 前回の改善計画

- ・計画作成担当者の訪問面接時や日常の送迎・訪問時等に、家族の思いや要望等をくみ取り、その情報を職員間で共有し家族と良好な関係作りに努める。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・送迎時や計画作成担当者の毎月の訪問時に、家族や利用者の要望等を聞いて、職員で話し合い、要望に応えられるように努めた。家族からも柔軟に対応していると評価も得た。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	7	4			11/11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	7	3	1		11/11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	6	5			11/11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	6	5			11/11

## できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用前に事前訪問し、その情報を全職員に周知している。家族や利用者と話し合い、必要なサービスを提供している。利用開始して間もないときは、気を配って声掛けをしている。利用者の発言等、記録も細やかに残したり、速やかにカンファレンスや申し送りを実施している。

## できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事前の医療情報が十分でないことにより、既往歴や病状など詳しく把握できていないことがある。

## 次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・医療面で詳しい情報が必要な利用者の事前訪問には、看護師も計画作成担当者と一緒に訪問し、詳しい医療情報を得る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 29 年 9 月 1 日 (18:00~18:50)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	9人	0人	0人	11人

前回の改善計画

- ・本人の生活歴や家族から話を伺い、意思や意向を全職員で検証し日々のかかわりが実践できるようになる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・関わり等から利用者について把握したことを記録に残し、それを基に話し合い、日々の支援や余暇の楽しみ等に繋げられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		7	4		11/11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		11			11/11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		11			11/11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	5	5	1		11/11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者個々にしたいことや行きたいところなどを聞き、外出支援等も実施している。定期的に計画の見直しを行い、援助目標も評価しながら本人の状態や意思に沿った計画になるよう努めている。日々の関わりの中で個々の利用者の言動を意識し、他職員と情報を共有して改善も図っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用の頻度により情報が少ない利用者もあり、話し合いに全ての職員が参加できないため、情報が把握しづらい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・情報が不十分な利用者の話し合いをする際は、参加できない職員から事前に意見を聞いたり、用紙に書いてもらう等し、情報を集めてから話し合いを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成29年9月1日(18:50~19:50)
3. 日常生活の支援	メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	3人	3人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護計画書作成時(3ヶ月に1回)、「以前の暮らし方」をアセスメントシートで確認し情報の把握に努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護計画書を見直す際に、以前の暮らし方の確認を忘れがちとなり、あまり確認できていなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	6		11/11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	7			11/11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	7	1		11/11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5			11/11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	4	7			11/11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
以前利用していた介護サービス事業所や介護支援専門員から情報提供を受け、サービス利用の経過等も把握している。また、個々の状況に応じて適切な介護方法を職員で検討し実施している。変わった様子が見られた時は、朝礼、昼礼、夜勤者とのミーティング等で情報共有し、柔軟に対応をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・現在の状況ばかりに目がいってしまい、あまり以前の暮らしを把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・介護計画書の見直しの際、以前の暮らし方を確認し忘れないように、「以前の暮らしを確認する」等、話し合いの注意点を記載したリストを作成し、それを確認してから話し合うようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 29 年 9 月 4 日 (17:10~18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできっていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	4 人	2 人	0 人	11 人

前回の改善計画

- 介護支援専門員の訪問や送迎時等、本人や家族から自宅での過ごし方を伺い職員間で共有し、サービス内容の追加や変更等、支援に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 介護支援専門員の訪問時に本人や家族から自宅での過ごし方を伺い、それを職員間で共有していたが、話し合い時に活かせず支援にはあまり繋げられなかつた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	1		11/11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	8			11/11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	3		11/11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	6		11/11

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前に本人や家族からこれまでの生活スタイルや人間関係等の聞き取りをし、把握に努めている。地域の理容店や飲食店等への外出、地域ボランティアの受け入れ、他施設との交流、その他にも地域の配食弁当サービス、民生委員や近所の方からも協力していただくなど、地域資源も活用できている。自宅での暮らしについては、日々の会話や介護支援専門員の訪問等で家族から情報を得て把握に努めている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 新人職員が多いこともあり、地域資源についてわからない職員があり、それをどう利用者の支援に繋げるかも理解できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- 地域資源についての学習会を開き、活用の例も交えて職員の理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 29 年 9 月 4 日 (18:00~18:40)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	3人	0人	11人

前回の改善計画

- 利用者個々が暮らしている地域資源を利用者や家族等へ情報を提供し、事業所と地域資源を利用し生活を支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 利用者の住んでいる地域の民生委員、警察署、スーパー・マーケットと連携し、民生委員から情報をいたしたり、スーパーの店員には買い物時の声掛けをしてもらうなど、地域資源を利用し支援できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	7			11/11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	3	1		11/11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	9	2			11/11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	9	2			11/11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者個々の身体状況や生活背景、本人を支えている家族の都合も考慮し、必要なサービスを適切に提供している。又、ボランティア、配食弁当、警察署など、地域の資源も活用し支援している。利用者の変化が見られた際は、ミーティングで情報を共有し、その時に合った対応をしている。家族や利用者の都合による急な「通い」「宿泊」「訪問」サービスの追加希望や、短時間、長時間での利用等にも可能な限り柔軟に対応している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者の家族ばかりに頼みがちで、地域資源の活用している利用者はごく一部である。また、職員の地域資源の知識も不十分である。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 職員が地域資源についての知識を身に着け、地域資源が有効に利用できる利用者には地域資源の提案をできるよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成29年9月4日(18:40~19:30)
6. 連携・協働	メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	4人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の主催する活動やイベント、自治体等の会議には、職員と利用者が共に参加し、地域住民と面識を持つ事業所を知ってもらう機会を設ける。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体主催のイベントへの参加や、地域の神社のお祓いをしてもらう等し、地域住民との面識を持つ機会となった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	6	3	2		11/11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	5	4	1	11/11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	7	2	1	11/11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	2	8		11/11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ケアプランの更新時はもちろん、利用者の状態変化時、福祉用具の貸与や変更等、適切に医療機関、訪問看護師、福祉用具専門相談員、理学療法士等と、担当者会議を設けている。地域ボランティアの方々が事業所を訪れ、様々な楽しみを提供している。町内の祭りで舞やお祓いをしてもらったり、子供会の資源回収にも協力している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の主催する活動やイベントへ職員のみが参加することが多く、利用者と地域住民との交流が少ない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が参加できる地域のイベント等について、現場職員にも情報収集や提案をしてもらうと共に、運営推進会議等を通して、地域の交流や活動等を模索していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成29年9月5日(17:10~17:40)
7. 運営	メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	4人	7人	0人	11人

前回の改善計画

- 地域の方を対象にした認知症学習会を開催し福祉の相談にのることで、事業所の力を活かした地域貢献を行い、地域との関係を築き上げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 認知症学習会の開催はできなかったが、オレンジカフェ（認知症についての交流場）に参加し、福祉の相談にのる機会を設けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	6	2		11/11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	8	3			11/11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	9	1		11/11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		6	5		11/11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者には関わりの中で要望等を聞き取り、その意見等を反映している。また、年2回、満足度調査を実施し提供するサービスにおいて不足点等を把握し、サービスの充実を図っている。家族には介護支援専門員の訪問時や、利用時の連絡帳、送迎時の職員との会話などを通して意見を寄せてもらっている。受けた要望等は職員で話し合い柔軟に対応している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 職員が地域の防災訓練や町内清掃等に参加し地域との交流はあるが、事業所が地域に必要とされる拠点となるまでの存在にはなっておらず、地域貢献もできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 事業所と長岡市は災害時協定を結んでおり、災害時には契約していないお年寄りも受け入れができるることを毎回地域向け広報誌で伝えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成28年9月5日(17:40~18:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	人	1人	11人

前回の改善計画

- 各職員の介護経験年数やレベルに合わせた研修に、全ての職員が可能な限り参加できるよう調整する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 新人職員は新任職員研修に、その他の職員も研修参加の希望がある職員は勤務を調整できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	9	1		11/11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	1	1	11/11
③	地域連絡会に参加していますか	3	3	3	2	11/11
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	6	5			11/11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

事業所職員は毎月、法人研修に参加したり、隔月で併設施設合同の内部研修を企画・参加し職員として必要とされる知識や技術を身に付けています。又、社会福祉主事、介護福祉士・介護支援専門員の資格取得等に向け、通信教育を行っている。各職員のレベルに合わせた認知症介護基礎研修、新潟県小規模多機能型居宅介護事業者協議会が主催する各種研修にも参加している。定期開催している地域連絡会に参加している。介護事故が未然に回避できるようヒヤリハット報告書の活用、カンファレンス、研修を開催している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 法人内部の研修は把握しており参加できているが、外部の研修はどのようなものがあるかわからない職員が多く、外部研修への参加者が少ない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 外部の研修の案内を回覧したり、各職員のレベルに合った研修の提案等をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成28年9月5日(18:30~19:20)
9. 人権・プライバシー	メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	2人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシー保護に関する実際の事例を、毎月開催している事業所の会議で検討し、本人や周りの方に配慮ができる環境を作る。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシー保護についての学習会は行ったが、毎月の部署会議ではプライバシー保護について話し合うことはできなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	身体拘束をしていない	10	1			11/11
②	虐待は行われていない	10	1			11/11
③	プライバシーが守られている	5	6			11/11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	2	1		11/11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	1			11/11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束や虐待については入職時に新入職員研修で必ず行うと共に、毎年、法人全体の研修を行っている。また、民生委員や包括支援センターと連携を取り、自宅での様子も見過ごさることがないよう注意を払い未然防止に努めている。個人情報の利用目的・方針については、契約時に本人や家族に書面で説明し了承を得ているとともに、個人情報にあたる書類は鍵の掛かる書棚で適切に管理している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングや利用者についての話し合いの際、職員の声が大きく、プライバシーに関わる内容が利用者に聞こえる等、配慮に欠けている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合い時のプライバシーに関する注意事項(周りの利用者に聞こえないよう声の大きさに気を付ける等)を職員全員で確認してから、申し送りや話し合いを始める。</li> </ul>	